

Faculties and Departments Guide  
For International Students

# 外国人留学生入学ガイド 2026



**TOYO UNIVERSITY**



# 「哲学する心」を受け継ぐ。

東洋大学の歴史は、井上円了が1887年に創立した私立哲学館からはじまります。

130年を超えて受け継がれてきたのは、  
自己の哲学を持ち、物事の本質に迫って深く考え、  
どんな困難にも打ち克とうと奮闘し、挑戦する心です。



## 東洋大学とは

学生数約3万人、14学部幅広い学びを擁する東洋大学。創立者・井上円了の思いを教育の根幹として受け継ぎながら、いつの時代も社会的課題に挑戦し、発展を遂げてきました。多岐にわたる学問領域、世界へ広がるネットワーク、高い就職実績を導くサポート体制など、学生一人ひとりの意欲を支え、自己実現へと導く環境を整えています。



## 理念と歩み

東洋大学が教育理念に掲げる「自分の哲学を持つ」「本質に迫って深く考える」「主体的に社会の課題に取り組む」という姿勢は、グローバル化や情報化の進展に伴い、既存の価値観が混迷し、物事の判断が難しくなったいまこそ必要な資質です。東洋大学は時代の変化に応じて、世の中の動きを見据えた挑戦を続け、今後も新たな時代に立ち向かう人を育てます。



「知」の旅へ。

## 「総合知」教育

これからますます変動が激しくなる社会において、私たちが身につけるべき力は、“物事を多面的に深く考え、自分と他者の持つ知を重ね合わせて総合的に判断する力”。このような力をもたらす知を、東洋大学では「総合知」と呼びます。そうした「総合知」を身につけるために、2025年4月、所属する学部の専門分野の学びをベースにしながら、他分野の学びを学生が自ら主体的に掛け合わせて学びを創る「総合知教育」カリキュラムをスタートします。



## 学費・生活・就職などを支援

留学生が安心して学び、生活するための支援制度が整っています。例えば、私費留学生に対して、年間授業料の30%相当の額を減免する制度や大学独自のさまざまな奨学金を用意しています。生活面においては、日本人学生と留学生が交流しながら生活できる国際交流宿舎が2つあります。また、就職に必要なビジネス日本語教育なども充実しています。



※2025年4月現在、設置構想中。学部の名称は仮称であり、計画内容は変更となる場合があります。



創立者

井上 円了 (いのうえ えんりょう)

1858(安政5)年、新潟県の寺の長男として誕生。創立間もない東京大学に入学して哲学と出会う。「諸学の基礎は哲学にあり」として、29歳という若さで東洋大学の前身となる私立哲学館を創立。民衆教育の必要性を感じ、妖怪という分かりやすい題材によって大衆を根柢のない迷信から解放し、自ら考え判断する姿勢の大切さを全国で語り続けた。「余資なく、優暇なき者のために」と広く学びの門戸を開いた。三度の世界旅行にも出かけ、生涯にわたり哲学・教育の普及に身を捧げ、1919(大正8)年、中国・大連で講演中に倒れ、61歳でその生涯を閉じた。





# 学びの場は、さらに進化する。

「知」の旅の舞台となる、個性豊かな東洋大学の4つのキャンパス。  
 学生たちはそれぞれのキャンパスで、4年間を通して学びます。  
 新入生から4年生までが、同じキャンパスで学ぶことで多様な出会いが生まれ、学びを触発します。  
 また、2027年には川越キャンパスに環境イノベーション学部<sup>※</sup>を開設予定。  
 同じく川越キャンパスを拠点とする理工学部、総合情報学部と協働し、  
 新しい科学を追求する“こもれびの森のキャンパス”として生まれ変わります。

※ 2025年4月現在、設置構想中。学部の名称は仮称であり、計画内容に変更となる場合があります。



## 「知」を結び、未来を拓く。

### キャンパスと組織（2026年4月入学生用）



#### 白山キャンパス

東京都文京区白山5-28-20

第2部・イブニングコース（夜）：日本最大規模のイブニングコースを併設。

##### 文学部

哲学科  
 東洋思想文化学科  
 日本文学文化学科  
 英米文学科  
 史学科  
 教育学科（人間発達専攻）  
 教育学科（初等教育専攻）  
 教育学科  
 国際文化コミュニケーション学科

##### 経済学部

経済学科  
 国際経済学科  
 総合政策学科

##### 経営学部

経営学科  
 マーケティング学科  
 会計ファイナンス学科

##### 法学部

法律学科  
 企業法学科

##### 社会学部

社会学科  
 国際社会学科  
 メディアコミュニケーション学科  
 社会心理学科

##### 国際学部

グローバル・イノベーション学科  
 国際地域学科（国際地域専攻）  
 国際地域学科（地域総合専攻）  
 /イブニングコース

##### 国際観光学部

国際観光学科

#### 赤羽台キャンパス

東京都北区赤羽台1-7-11

##### 情報連携学部

情報連携学科

##### 福祉社会デザイン学部

社会福祉学科  
 子ども支援学科  
 人間環境デザイン学科

##### 健康スポーツ科学部

健康スポーツ科学科  
 栄養科学科

#### 川越キャンパス

埼玉県川越市鯨井2100

#### 朝霞キャンパス

埼玉県朝霞市岡48-1

##### 理工学部

機械工学科  
 電気電子情報工学科  
 応用化学科  
 都市環境デザイン学科  
 建築学科

##### 総合情報学部

総合情報学科（メディア情報専攻）  
 総合情報学科（心理・スポーツ情報専攻）  
 総合情報学科（システム情報専攻）  
 ※ 2025年4月より、3つの専攻を設置。

##### 生命科学部

生命科学科  
 生体医工学科  
 生物資源学科

##### 食環境科学部

食環境科学科  
 フードデータサイエンス学科  
 健康栄養学科

2027 4月

#### 環境イノベーション学部<sup>※</sup>を 川越キャンパスに開設

環境分野を総合的に学び、ICTやビッグデータの活用と  
 実体験を融合させたカリキュラムを展開。  
 環境創造技術力と科学コミュニケーション力を身につけ、  
 デジタル・グリーン社会を導く、新たな学びが始まります。

※ 2025年4月現在、設置構想中。学部の名称は仮称であり、  
 計画内容に変更となる場合があります。



● 新たに整備する新こもれびの道と新学部棟（現在計画中のものであり、完成イメージとなります。）



# 本気で学びたい外国人留学生を支援。

## 奨学金・納付金



外国人留学生に対して、授業料の30%減免や多彩な奨学金などがあります。  
詳しい内容は、TOYOWebStyle(入試情報サイト)を確認してください。

## 授業料減免制度・奨学金

東洋大学 私費外国人留学生授業料減免	授業料の30%相当額を減免します。 ※2年目以降は、前年度の成績により40%、30%、20%のいずれかの減免率が適用となり、授業料を減免します。
塩川正十郎奨学金	月額100,000円(年額1,200,000円) 給付 ※他奨学金との併用不可。※出願制ではありません。
東洋大学 学業成績優秀者奨学金	300,000円給付 ※出願制ではありません。
東洋大学 SDGs留学生アンバサダー奨学金	入学金、授業料の70%、一般施設設備資金、実験実習料、教育充実料を免除します。 ※2年次以降は、上記の授業料の減免が60%となります。詳細は7ページをご覧ください。※他奨学金との併用不可。

## 2026年度入学生 納付金内訳(予定)

学部 / 学科			入学手続時 必要額	入学後 ＜10月＞	学費					初年度納付金 合計
					入学金	授業料	一般施設 設備資金	実験実習料	教育充実料	
第1部	文学部	教育学科初等教育専攻	825,000	575,000 (440,000)	250,000	900,000 (630,000)	250,000			1,400,000 (1,130,000)
		教育学科初等教育専攻を 除く全学科	755,000	505,000 (386,500)	250,000	790,000 (553,000)	220,000			1,260,000 (1,023,000)
	経済学部・経営学部・法学部		755,000	505,000 (386,500)	250,000	790,000 (553,000)	220,000			1,260,000 (1,023,000)
	社会学部	社会学科	755,000	505,000 (386,500)	250,000	790,000 (553,000)	220,000			1,260,000 (1,023,000)
		国際社会学科・ 社会心理学科	762,500	512,500 (394,000)	250,000	790,000 (553,000)	220,000		15,000	1,275,000 (1,038,000)
		メディアコミュニケーション 学科	760,000	510,000 (391,500)	250,000	790,000 (553,000)	220,000		10,000	1,270,000 (1,033,000)
	国際学部・国際観光学部		790,000	540,000 (411,000)	250,000	860,000 (602,000)	220,000			1,330,000 (1,072,000)
	情報連携学部		960,000	710,000 (545,000)	250,000	1,100,000 (770,000)	320,000			1,670,000 (1,340,000)
	福祉社会 デザイン学部	社会福祉学科・ 子ども支援学科	805,000	555,000 (430,500)	250,000	830,000 (581,000)	240,000	40,000		1,360,000 (1,111,000)
		人間環境 デザイン学科	895,000	645,000 (511,500)	250,000	890,000 (623,000)	300,000	100,000		1,540,000 (1,273,000)
	健康スポーツ科 学部	健康スポーツ科学科	875,000	625,000 (494,500)	250,000	870,000 (609,000)	300,000	80,000		1,500,000 (1,239,000)
		栄養科学科	900,000	650,000 (512,000)	250,000	920,000 (644,000)	300,000	80,000		1,550,000 (1,274,000)
	理工学部		967,500	717,500 (554,000)	250,000	1,090,000 (763,000)	260,000	85,000		1,685,000 (1,358,000)
	総合情報学部		915,000	665,000 (510,500)	250,000	1,030,000 (721,000)	260,000	40,000		1,580,000 (1,271,000)
	生命科学部・食環境科学部		980,000	730,000 (577,000)	250,000	1,020,000 (714,000)	360,000	80,000		1,710,000 (1,404,000)
第2部・イブニングコース(夜)			445,000	265,000	180,000	430,000	100,000			710,000

- 入学手続時に必要な納付金は、「入学金」と「学費(入学金以外)の1/2」です。
- 入学金の納入は、初年度のみです。
- 納付した入学金は、「東洋大学の合格した学部学科・専攻に入学し得る地位を取得するための対価」としての金員であるため、入学を辞退した場合を含め、事情の如何にかかわらず返還しません。また提出した書類は返還しません。
- 上記の授業料は、30%の授業料減免を受ける前の金額です。( )内は30%の授業料減免を受けた場合の納入額です。
- 日本国外の金融機関からの送金はできません。
- 入学手続時は正規の授業料を納入してください。入学後、授業料減免を受けた場合、その減免額を払い戻します。秋学期以降は、成績基準等の条件を満たし授業料減免対象と認められた者には、あらかじめ授業料を成績基準に応じた減免率で減免した額を請求します。授業料減免を受けることができる対象者については、「外国人留学生のための支援制度」を確認してください。
- 上記の金額は納入予定額のため、変更となる場合があります。
- 上記の表は全学部・学科の納付金を掲載しています。入試方式によって募集学部・学科は異なります。
- 文学部史学科に入学される方は、学生会費が別途6,000円必要となります。
- 社会学部国際社会学科に入学される方は、1年次に1週間程度の国内外での国際社会体験演習に参加するため、これに伴う費用(交通費・宿泊代・教材費・食費等)国内10万円程度、海外30万~35万円程度(長期プログラム希望者は35万~40万円程度)が別途必要になります。
- 入学後の履修科目・所属コースによっては、各種実習料が必要となる場合があります。
- 所定の修業年限を超えた方は、納付金額が変更となる場合があります。
- 納付金についての最新情報は、東洋大学ホームページで確認してください。

# 安心して学び・生活できる環境。

## 卒業後の就職先・生活サポート

留学生が、安心して生活するための各種支援や国際交流宿舍を用意しています。  
また、留学生の多くが、卒業後、日本国内のさまざまな企業へ就職し、活躍しています。

これまでに東洋大学を卒業した留学生は日本の大手企業をはじめ、幅広い分野へと就職しています。  
就職支援の一環として、ビジネス日本語教育も実施中です。

### 主な就職先一覧(過去の実績)

NTT東日本グループ会社 / エイチ・アイ・エス / 共立メンテナンス / 全日本空輸 / ニトリ / 日産自動車 / 日本航空 / 富士ソフト / ブルガリホテル東京 / ペニンシュラ東京 / 星野リゾート / 三菱電機 / メルカリ / 明治安田システム・テクノロジー / 良品計画 / ローソン / ローム / ワーナーブラザーズスタジオジャパン

### 主な進学先一覧(過去の実績)

東北大学大学院 / 筑波大学大学院 / 東京大学大学院 / 千葉大学大学院 / 横浜国立大学大学院 / 名古屋大学大学院 / 早稲田大学大学院 / 慶應義塾大学大学院 / 青山学院大学大学院 / 明治大学大学院 / 東洋大学大学院 / 立命館大学大学院 / シドニー大学大学院 / マンチェスター大学大学院 / 香港大学大学院

- 文部科学省「留学生就職促進プログラム」に採択されました(2023年度~2025年度)

「ビジネス日本語教育」+「インターンシップ」+「キャリア教育」三本柱で、日本国内就職をサポートします。



## 生活サポート



### 留学生のための学び

#### 正課と連動した課外講座を開講

高度な日本語能力を身に付けるための課外講座や、日本を深く理解するための授業科目を用意しています。



### 留学生同士の交流の場

#### 東洋大学留学生会(TIA)

留学生同士で相談し合える情報交換の場を提供したり、イベントを実施したりしています。

### 診療・相談ができる

#### 医務室・保健管理室・学生サポート室・学生相談室

医務室は医師・看護師が待機して急病にも対応。また、悩みや困ったことがあれば学生サポート室・学生相談室で専門のカウンセラーが対応します。

## 東洋大学国際交流宿舍

東洋大学には、日本人学生と留学生が互いに交流しながら生活する宿舎が2つあります。



### AI-House HUB-4

2022年3月、赤羽台キャンパス内にオープン。多目的スタジオや共用キッチンなどの共有スペースを多く設置し、入居者同士が交流できるようにデザインされています。入居者対象の交流イベントやセミナー等を定期的開催しています。

### 国際会館

※学部2年生以上が優先的に入居可

白山キャンパスから徒歩15分的好立地にある宿舎です。個室から最大3人ユニットまで用意されており、静かな環境で学習に集中したい方や時間を有効活用したい方に最適です。国際会館でも入居者対象の交流イベントが開催されます。



# 自分に合った入学試験を選択できる。

東洋大学での勉学を希望する外国人留学生向けに、複数の入試を用意しています。

本学試験〈英語面接型〉	日本留学試験利用入試	編入学・転入学試験
日本留学試験の受験は不要で、面接は英語面接を実施。	日本留学試験の得点結果が必要な試験。	外国の学校で14年以上の課程を修了されている方、外国の大学(短期大学除く)に在学中の方が対象。
▼「東洋大学SDGs留学生アンバサダー制度」対象となります。		
オンライン利用入学試験〈タイプA〉〈タイプB〉	オンライン利用 編入学・転入学試験	

※ **オンライン利用入学試験は国内外から出願および受験が可能です**。出願登録および出願書類の提出はインターネットにて行い、試験当日もWeb 会議システムを利用したオンラインでの面接等を実施します。受験者は試験会場に来ることなく受験が可能です。

## 外国人留学生入学試験（本学試験・英語面接型）

実施時期	出願期間(郵送・消印有効)	試験日	合格発表日	入学手続締切日	試験会場
10月実施	9月 1日(月)～ 9月 3日(水)	10月19日(日)	10月27日(月)	11月14日(金)	原則として修学キャンパス(注)
12月実施	10月24日(金)～10月28日(火)	12月14日(日)	1月 9日(金)	1月15日(木)	

## 外国人留学生入学試験（日本留学試験利用入試）

実施時期	出願期間(郵送・消印有効)	試験日	合格発表日	入学手続締切日	試験会場
10月実施	9月 1日(月)～ 9月 3日(水)	10月19日(日)	10月27日(月)	11月14日(金)	原則として修学キャンパス(注)
10月・11月実施	9月 1日(月)～ 9月 3日(水)	第一次試験：10月19日(日) 第二次試験：11月23日(日)	10月27日(月) (第一次試験基準点到達者発表日) 12月 1日(月)	12月12日(金)	
12月実施	10月24日(金)～10月28日(火)	12月14日(日)	1月 9日(金)	1月15日(木)	

## 外国人留学生入学試験（編入学・転入学）

実施時期	出願期間(郵送・消印有効)	試験日	合格発表日	入学手続締切日	試験会場
12月実施	10月24日(金)～10月28日(火)	12月14日(日)	1月 9日(金)	1月15日(木)	原則として修学キャンパス(注)

## 外国人留学生入学試験（オンライン利用）

実施時期	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続締切日	備考
11月実施	9月23日(火)～ 9月26日(金)	11月22日(土)・11月23日(日)	12月 1日(月)	12月12日(金)	Web会議システムによる入試
4月実施	1月12日(月)～ 2月13日(金)	4月11日(土)・ 4月13日(月)	4月23日(木)	5月 7日(木)	

※編入学・転入学含む (注)学部や入試方式、日程により試験会場が修学キャンパスと異なる場合があります。

## ● 東洋大学 SDGs 留学生アンバサダー制度

SDGsの達成に向けて様々な形でグローバル社会に貢献する意欲と実行力を持ち、本入学後にSDGsに関連した活動や学内外におけるグローバル化に繋がる諸活動に積極的に取り組む私費留学生に対して、東洋大学SDGs留学生アンバサダーとして認定し、納付金や住居等の支援を行う制度です。本制度は、東洋大学SDGs留学生アンバサダー制度対象入試試験の合格者のうち、出願時に本制度の利用を希望し、認定条件等を満たし、かつSDGs行動計画書の内容が特に優れていると認められた者が対象となります。詳細は本学ホームページをご覧ください。



### 支援内容

- ①学費支援(入学金・一般施設設備資金・実験実習料相当額の給付、授業料については東洋大学私費留学生授業料減免と併用することにより最大100%減免)、その他諸費用の免除
  - ②居住支援(AI-House、国際会館への入居保証)
  - ③生活・活動支援
  - ④日本語能力強化支援
- ※支援を受けた学費等は卒業後の返還の義務はなし(2年生進級以降は学業成績およびSDGsの活動実績により継続の可否を審査)

出願方法	インターネット登録による出願となります。TOYOWebStyle(入試情報サイト) から手続きを行ってください。登録は出願期間初日の3日前から可能です(オンライン利用入試は出願期間初日からとなります)。
入学検定料	入学検定料は、10,000円です。入学検定料はインターネット出願登録後、出願期間内にコンビニエンスストア・Pay-easy対応の金融機関・インターネットバンキング・クレジットカードで納入してください(オンライン利用入試はクレジットカード決済のみとなります)。
出願資格	志望学部・学科(専攻)、入試方式によって異なります。編入学・転入学試験、およびオンライン利用編入学・転入学試験の出願資格等の詳細は入試試験要項を確認してください。

## 出願の際は、必ず入学試験要項で詳細を確認してください。

入試試験要項は、本学入試情報サイトにて7月(9月入学は11月)公開予定。 <https://www.toyo.ac.jp/nyushi/admission/>



- 感染症等の感染拡大や緊急事態宣言の再発令等により、やむを得ず、試験日や選抜方法等、本書に記載されている内容を変更する場合は、決定次第、東洋大学入試情報サイト (<https://www.toyo.ac.jp/nyushi/>) 等にてお知らせします。

## 外国人留学生入学試験（本学試験・英語面接型）

東洋大学での勉学を希望する外国人留学生向けの入試。面接は英語面接を実施。

試験日	学部	学科・専攻		募集人員	昨年度入試結果				出願資格	試験科目[配点]	
					志願者数	受験者数	合格者数	入学手続者数		書類選考	英語面接
10/19	国際	国際地域	国際地域	20*	22	21	13	9	以下の1～3すべてを満たす者 1. 日本国以外の国籍を有する者。 2. 次のいずれかに該当する者。 (1) 外国において(注1)、学校教育における12年の課程を修了(2026年3月31日までに修了見込みを含む)した者(12年未満の課程の場合は、さらに、文部科学大臣により指定された準備教育課程又は研修施設の課程を修了(2026年3月31日までに修了見込みを含む)した者)。 (2) 外国において(注1)、文部科学大臣により指定された11年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程を修了(2026年3月31日までに修了見込みを含む)した者。 (3) 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEAレベル、国際Aレベル、欧州バカロレア資格を保有する者。 (4) 外国における12年の課程修了相当の学力認定試験、大学入学資格の検定試験等に合格し、本学がその国の公的証明により、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力を有すると認め、2026年3月31日までに18歳に達する者。 (5) 上記のほか、本学がこれと同等以上の資格を有すると認めた者で、2026年3月31日までに18歳に達する者。 3. 自身の英語能力を以下の試験結果により客観的に証明することができる者(注2)。またはこれに準ずる者。 (1) 実用英語技能検定(従来型を含む全方式) (2) TEAP(4技能) (3) TOEIC® L&R (4) TOEFL iBT® (Home Edition含む) (5) IELTS™ (6) GTEC(CBTタイプ、検定版 Advancedタイプ) (注1)「外国において」とは、日本国外に住所が所在していることを意味しており、日本国内に所在している外国人学校やインターナショナルスクール等については、外国の教育課程であっても当資格の対象外となります。 (注2) 2024年1月以降に受験したもののみ有効とします。なお、TOEFL ITP®, TOEFL®Essentials™, IELTS™(General Training Module)、IELTS™ Indicator、TOEIC® L&R-IP(Institutional Program)は認めません。	50	100
12/14	国際	グローバル・イノベーション		30*	29	27	9	9		50	100

\*他の外国人留学生入試と合わせての募集人員となります。

## 外国人留学生入学試験（日本留学試験利用入試）

東洋大学での勉学を希望する外国人留学生向けの入試。日本留学試験の得点結果が必要な試験。

試験日	学部	学科・専攻		募集人員	昨年度入試結果				出願資格	試験科目【配点】									
					志願者数	受験者数	合格者数	入学手続者数		本学試験			日本留学試験の得点			TOEIC® TOEFL® <sup>1)</sup>			
										英語	書類選考	小論文	実技	面接	日本語		数学	理科	
10/19	文	哲		5* <sup>1)</sup>	11	9	4	3	以下の1～4のすべてを満たす者(ただし、日本留学試験利用入試(12月実施)の志願者は4を除く)。 1. 日本国以外の国籍を有する者。 2. 次のいずれかに該当する者。 (1)外国において(注1)、学校教育における12年の課程を修了(2026年3月31日までに修了見込みを含む)した者(12年未満の課程の場合は、さらに、文部科学大臣により指定された準備教育課程又は研修施設の課程を修了(2026年3月31日までに修了見込みを含む)した者)。 (2)外国において(注1)、文部科学大臣により指定された11年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程を修了(2026年3月31日までに修了見込みを含む)した者。 (3)外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEAレベル、国際Aレベル、欧州バカロレア資格を保有する者。 (4)外国における12年の課程修了相当の学力認定試験、大学入学資格の検定試験等に合格し、本学がその国の公的証明により、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力を有すると認めた者で、2026年3月31日までに18歳に達する者。 (5)上記のほか、本学がこれと同等以上の資格を有すると認めた者で、2026年3月31日までに18歳に達する者。 3. 日本留学試験(2024年6月・11月実施、2025年6月・11月実施)のいずれか1回を受験している者(注2)。 4. 日本留学試験の日本語得点が300点(記述を含む)以上である者(注3)。  【情報連携学部の志願者は上記の出願資格に加え、以下の1～2のすべてを満たす者】  【10月実施試験の志願者】 1. 2023年11月以降に実施された「TOEIC® L&R (IP: Institutional Program 除く)」又は「TOEFL iBT®(Home Edition含む)」を受験している者。 2. INIAD Admissions Officeによる事前適性審査®を受験し、学部の定めた基準を満たす者。 ※事前適性審査についての詳細は、入試試験要項を確認すること。  (注1) 「外国において」とは、日本国外に住所が所在していることを意味しており、日本国内に所在している外国人学校やインターナショナルスクール等については、外国の教育課程であっても当資格の対象外となります。  (注2) 日本留学試験の成績結果は1回分のみを日本学生支援機構に照会する。  (注3) 日本留学試験利用入試<12月実施>は、出願資格において日本留学試験の日本語得点基準を設けない(受験は必須)が、志願者は出願に際し、日本留学試験の日本語得点300点(記述を含む)以上に相当する日本語能力を有していることが望ましい。	100	20			80	100				
		東洋思想文化		5* <sup>1)</sup>	5	4	4	4		50				100	50				
		日本文学文化		7* <sup>1)</sup>	19	19	5	3		50	50			100* <sup>2)</sup>	100				
		英米文		7* <sup>1)</sup>	5	4	4	4		50	30			70	50				
		史	人間発達	7* <sup>1)</sup>	10	9	2	0		100	10			90	100				
				教育	5* <sup>1)</sup>	7	6	3		2	100	20			80	100			
	国際文化コミュニケーション			15* <sup>1)</sup>	9	9	6	5		100				120	100				
	経済	国際経済		20* <sup>1)</sup>	41	39	21	15		100				100	100				
		総合政策		若干	12	12	2	2		100				100	100				
	法	法律		13* <sup>1)</sup>	26	19	7	3		100				100	100				
		企業法		13* <sup>1)</sup>	18	17	7	5		100				100	100				
	社会	社会		8* <sup>1)</sup>	41	39	8	5		100				100	100				
		国際社会		15* <sup>1)</sup>	10	8	5	4		100				100	100				
		メディアコミュニケーション		8* <sup>1)</sup>	31	29	8	4		100				100	100				
		社会心理		8* <sup>1)</sup>	40	39	12	6		100				100	100				
	国際	国際地域	国際地域	20* <sup>1)</sup>	18	18	8	6		100	50			100	100				
		国際観光		20* <sup>1)</sup>	36	35	13	11		100				100	100				
	情報連携	情報連携		15* <sup>1)</sup>	1	1	1	1			100			100* <sup>3)</sup>			100		
		福祉社会デザイン	社会福祉		11* <sup>1)</sup>	18	17	5		2	100				100	100			
	人間環境デザイン		8* <sup>1)</sup>	0	0	0	0			50			100* <sup>4)</sup>	100	100				
	健康スポーツ科	健康スポーツ科		8* <sup>1)</sup>	16	15	4	2		100	50			100	100				
		栄養科		5* <sup>1)</sup>	2	1	0	0		250	50			250	450				
		機械工		9* <sup>1)</sup>	36	33	15	9		100	50			100	450	200	200		
		電気電子情報工		6* <sup>1)</sup>	22	12	8	5		100	50			100* <sup>4)</sup>	450	200	200		
		応用化		8* <sup>1)</sup>	17	15	9	6		100	50			100* <sup>5)</sup>	450	200	200		
		都市環境デザイン		6* <sup>1)</sup>	3	3	3	0		100	50			100	450	200	200		
	理工	建築		8* <sup>1)</sup>	7	5	3	1		100	50			100	450	200	200		
総合情報		総合情報	メディア情報	5* <sup>1)</sup>	6	6	3	2	100	50			100	450	200				
	心理・スポーツ情報		4* <sup>1)</sup>	1	1	1	1	100	50			100	450	200					
	システム情報		4* <sup>1)</sup>	18	15	4	3	100	50			100	450	200					
生命科	生命科		6* <sup>1)</sup>	14	12	4	2	100	100			100* <sup>6)</sup>	100	100					
	生体医工		6* <sup>1)</sup>	19	16	13	5	100	50			200	200	200	200				
	生物資源		6* <sup>1)</sup>	1	1	1	1	200	100			300* <sup>6)</sup>	200		200				
食環境科	食環境科		7* <sup>1)</sup>	7	6	5	4	250	50			250	450						
	フードデータサイエンス		6* <sup>1)</sup>	1	1	1	1	250	50			250	450						
試験日	学部	学科・専攻		募集人員	昨年度入試結果				日本留学試験の成績結果は1回分のみを日本学生支援機構に照会する。	一次試験			二次試験						
一次試験 10/19	経済	経済	10	28	23	5	2	本学試験		日本留学試験の得点		本学試験							
		経営	16* <sup>1)</sup>	66	62	21	12	英語		日本語	書類選考		実技	面接					
二次試験 11/23	経営	マーケティング	5* <sup>1)</sup>	37	36	15	6	100	100			100			100				
		会計ファイナンス	11* <sup>1)</sup>	18	15	6	4	100	100			100			100				

次項へ続く >>

※出願状況および試験結果等により合格者が募集人員を下回る場合があります。



外国人留学生入学試験（日本留学試験利用入試）

東洋大学での勉学を希望する外国人留学生向けの入試。日本留学試験の得点結果が必要な試験。

試験日	学部	学科・専攻		募集 人員	昨年度入試結果				出願資格	試験科目【配点】									
					志願 者数	受験 者数	合格 者数	入学 手続者数		本学試験				日本留学試験の得点			TOEIC® TOEFL® <sup>1)</sup>		
										英語	書類選考	小論文	実技	面接	日本語	数学		理科	
12/14	文	哲		5 <sup>*1</sup>	6	5	3	3	以下の1～4のすべてを満たす者(ただし、日本留学試験利用入試(12月実施)の志願者は4を除く)。 1. 日本国以外の国籍を有する者。 2. 次のいずれかに該当する者。 (1)外国において(注1)、学校教育における12年の課程を修了(2026年3月31日までに修了見込みを含む)した者(12年未満の課程の場合は、さらに、文部科学大臣により指定された準備教育課程又は研修施設の課程を修了(2026年3月31日までに修了見込みを含む)した者)。 (2)外国において(注1)、文部科学大臣により指定された11年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程を修了(2026年3月31日までに修了見込みを含む)した者。 (3)外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEAレベル、国際Aレベル、欧州バカロレア資格を保有する者。 (4)外国における12年の課程修了相当の学力認定試験、大学入学資格の検定試験等に合格し、本学がその国の公的証明により、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力を有すると認めた者で、2026年3月31日までに18歳に達する者。 (5)上記のほか、本学がこれと同等以上の資格を有すると認めた者で、2026年3月31日までに18歳に達する者。 3. 日本留学試験(2024年6月・11月実施、2025年6月・11月実施)のいずれか1回を受験している者(注2)。 4. 日本留学試験の日本語得点が300点(記述を含む)以上である者(注3)。  【情報連携学部の志願者は上記の出願資格に加え、以下の1～2のすべてを満たす者】  【12月実施試験の志願者】 1. 2024年1月以降に実施された「TOEIC® L&R (IP: Institutional Program 除く)」又は「TOEFL iBT®(Home Edition含む)」を受験している者。 2. INIAD Admissions Officeによる事前適性審査®を受験し、学部の定めた基準を満たす者。 ※事前適性審査についての詳細は、入学試験要項を確認すること。  (注1) 「外国において」とは、日本国外に住所が所在していることを意味しており、日本国内に所在している外国人学校やインターナショナルスクール等については、外国の教育課程であっても当資格の対象外となります。 (注2) 日本留学試験の成績結果は1回分のみを日本学生支援機構に照会する。 (注3) 日本留学試験利用入試<12月実施>は、出願資格において日本留学試験の日本語得点基準を設けない(受験は必須)が、志願者は出願に際し、日本留学試験の日本語得点300点(記述を含む)以上に相当する日本語能力を有していることが望ましい。	100				100	100				
		東洋思想文化		5 <sup>*1</sup>	7	4	1	0		50				100	50				
		日本文学文化		7 <sup>*1</sup>	11	8	3	3		50	50			100 <sup>*2</sup>	100				
		英米文		7 <sup>*1</sup>	8	6	4	3		50	30			70	50				
		史		7 <sup>*1</sup>	6	6	1	1		100	10			90	100				
		教育	人間発達	5 <sup>*1</sup>	12	11	2	1		100				100	100				
		国際文化コミュニケーション		15 <sup>*1</sup>	32	26	4	3		100				120	100				
		経済	国際経済		20 <sup>*1</sup>	124	94	9		8	100			100 <sup>*9</sup>	100				
		経営	会計ファイナンス		11 <sup>*1</sup>	52	36	10		7	100	100			100	100			
		法	法律		13 <sup>*1</sup>	37	28	6		4	100				100	100			
	企業法		13 <sup>*1</sup>	29	20	6	6	100					100	100					
	社会	社会		8 <sup>*1</sup>	34	28	3	1		100				100	100				
		国際社会		15 <sup>*1</sup>	14	7	4	3		100				100	200				
		メディアコミュニケーション		8 <sup>*1</sup>	44	38	4	2		100				100	100				
		社会心理		8 <sup>*1</sup>	43	34	4	2		100				100	100				
	国際	国際地域	国際地域	20 <sup>*1</sup>	22	14	2	1		100	50			100	100				
	国際観光	国際観光		20 <sup>*1</sup>	55	43	8	6		100				100	100				
	情報連携	情報連携		15 <sup>*1</sup>	1	1	0	0			100			100 <sup>*3</sup>				100	
	福祉社会 デザイン	社会福祉		11 <sup>*1</sup>	14	14	6	5		100				100	100				
		人間環境デザイン		8 <sup>*1</sup>	2	2	1	1			50		100 <sup>*8</sup>	100	100				
	健康 スポーツ科	健康スポーツ科		8 <sup>*1</sup>	27	24	3	0			50	100		100	100				
		栄養科		5 <sup>*1</sup>	6	4	0	0		250	50			250	450				
	理工	機械工		9 <sup>*1</sup>	27	19	5	2		100	50			100	450	200	200		
		電気電子情報工		6 <sup>*1</sup>	22	12	6	5		100	50			100 <sup>*4</sup>	450	200	200		
		応用化		8 <sup>*1</sup>	17	16	10	6		100	50			100 <sup>*5</sup>	450	200	200		
		都市環境デザイン		6 <sup>*1</sup>	5	4	3	2		100	50			100	450	200	200		
		建築		8 <sup>*1</sup>	5	2	2	2		100	50			100	450	200	200		
	総合情報	総合情報	メディア情報	5 <sup>*1</sup>	16	14	7	6		100	50			100	450	200			
			心理・スポーツ情報	4 <sup>*1</sup>	5	3	1	0		100	50			100	450	200			
			システム情報	4 <sup>*1</sup>	22	20	3	3		100	50			100	450	200			
	生命科	生命科		6 <sup>*1</sup>	16	13	2	0		100	100			100 <sup>*6</sup>	100		100		
		生体医工		6 <sup>*1</sup>	15	11	6	3		100	50			200	200	200	200		
		生物資源		6 <sup>*1</sup>	6	3	3	3		200	100			300 <sup>*6</sup>	200		200		
	食環境科	食環境科		7 <sup>*1</sup>	10	7	5	4		250	50			250	450				
フードデータサイエンス		6 <sup>*1</sup>	1	0	0	0	250	50			250	450							

- \*1 他の外国人留学生入試と合わせての募集人員となります。
- \*2 面接には口頭試問を含みます。口頭試問は、日本文学、日本語学に関する内容です。
- \*3 面接には口頭試問を含みます。口頭試問では、事前適性審査での学習範囲について、口頭で試験を行います(筆記用具の使用可)。
- \*4 面接には口頭試問を含みます。口頭試問は、数学・物理に関する内容です。
- \*5 面接には口頭試問を含みます。口頭試問は、化学に関する内容です。
- \*6 面接には口頭試問を含みます。口頭試問は、生物・化学に関する内容です。
- \*7 スコアをもとに、本学基準の換算で採点します。
- \*8 実技は、平面構成(テーマに関するイメージスケッチ)と解説文(そのテーマについて自分の意見を記述)です。
- \*9 集団面接となる場合があります。

日本留学試験利用入試科目選択について

学部	学科・専攻		日本留学試験						出題言語 (数学・理科)
			日本語	数学		理科			
				コース1	コース2	物理	化学	生物	
理工	機械工		必		必	必	●	●	自由選択
	電気電子情報工		必		必	必	●	●	
	応用化		必		必	必	必		
	都市環境デザイン		必		必	必	●	●	
	建築		必		必	必	必		
総合情報	総合情報	メディア情報	必	●	●				
		心理・スポーツ情報	必	●	●				
		システム情報	必	●	●				
生命科	生命科		必				必	必	
	生体医工		必		必	▲	▲	▲	
	生物資源		必				必	必	

※「必」は必須科目。●はいずれか1科目を選択。▲は選択科目の中から2科目選択。

※出願状況および試験結果等により合格者が募集人員を下回る場合があります。

外国人留学生入学試験（編入学・転入学）

東洋大学での勉学を希望する外国人留学生向けの入試。外国の学校で14年以上の課程を修了されている方、外国の大学(短期大学除く)に在学中の方が対象。

試験日	学部	学科・専攻		募集人員	昨年度入試結果				出願資格	入試方式				試験科目〔配点〕		
					志願者数	受験者数	合格者数	入学手続者数		編入		転入		書類選考	面接	筆記試験
										3年次	2年次	3年次	2年次			
12/14	経営	経営		若干	2	2	0	0	<b>&lt;2年次・3年次編入学&gt;</b> 以下の1～3のすべてを満たす者(ただし、経営学部 の志願者は3を除く)。 1. 日本国以外の国籍を有する者。 2. 2026年3月31日までに外国において(注1)、学校 教育における14年以上の課程を修了した者(含見込 者)。 3. 日本留学試験(2023年11月実施、2024年6月・11 月実施、2025年6月実施)のいずれかの日本語得点 (読解、聴解及び聴読解の合計)が300点以上の 者、又は日本語能力試験(JLPT)がN2以上合格の 者。 ※情報連携学部の出願を希望する場合は、必ず出願前 に赤羽台事務課に相談すること。	○		○	○	100	100	
		マーケティング		若干	0	0	0	0		○		○	○	100	100	
		会計ファイナンス		若干	1	1	0	0		○		○	○	100	100	
	国際	国際地域	国際地域	若干	6	5	0	0	<b>&lt;3年次転入学&gt;</b> 以下の1～3のすべてを満たす者(ただし、経営学部 の志願者は3を除く)。 1. 日本国以外の国籍を有する者。 2. 2026年3月31日までに外国の大学(短期大学を除 く)に2年以上在学した者(含見込者)。 3. 日本留学試験(2023年11月実施、2024年6月・11 月実施、2025年6月実施)のいずれかの日本語得点 (読解、聴解及び聴読解の合計)が300点以上の 者、又は日本語能力試験(JLPT)がN2以上合格の 者。 ※情報連携学部の出願を希望する場合は、必ず出願前 に赤羽台事務課に相談すること。	○		○	○	50	100	
		情報連携		若干	0	0	0	0		○	○	○	○	100	100	200*2
		総合情報	メディア 情報	若干	—	—	—	—		<b>&lt;2年次転入学&gt;</b> 以下の1～3のすべてを満たす者(ただし、経営学部 の志願者は3を除く)。 1. 日本国以外の国籍を有する者。 2. 2026年3月31日までに外国の大学(短期大学を除 く)に1年以上在学した者(含見込者)。 3. 日本留学試験(2023年11月実施、2024年6月・11 月実施、2025年6月実施)のいずれかの日本語得点 (読解、聴解及び聴読解の合計)が300点以上の 者、又は日本語能力試験(JLPT)がN2以上合格の 者。 ※情報連携学部の出願を希望する場合は、必ず出願前 に赤羽台事務課に相談すること。				○		50
	総合情報	心理・ スポーツ情報										○				
	生命科	生物資源		若干	0	0	0	0	<b>&lt;2年次転入学&gt;</b> 以下の1～3のすべてを満たす者(ただし、経営学部 の志願者は3を除く)。 1. 日本国以外の国籍を有する者。 2. 2026年3月31日までに外国の大学(短期大学を除 く)に1年以上在学した者(含見込者)。 3. 日本留学試験(2023年11月実施、2024年6月・11 月実施、2025年6月実施)のいずれかの日本語得点 (読解、聴解及び聴読解の合計)が300点以上の 者、又は日本語能力試験(JLPT)がN2以上合格の 者。 ※情報連携学部の出願を希望する場合は、必ず出願前 に赤羽台事務課に相談すること。			○	○	100	100*1	

- \*1 面接には口頭試問を含みます。口頭試問は、生物・化学に関する内容です。
- \*2 情報(100点)および数学(100点)。出題範囲

外国人留学生入学試験（オンライン利用）

東洋大学での勉学を希望する外国人留学生向けの入試。国内外から出願および受験が可能です。

試験日	学部	学科・専攻	昨年度入試結果				タイプ	SDGs留学生 アンパサダー 認定予定数	出願資格	試験科目【配点】					
			募集 人員	志願 者数	受験 者数	合格 者数				入学 手続者数	書類 選考	日本留学試験の得点	理科	面接*	
11/22・ 11/23	文	国際文化コミュニケーション★	15*	5	5	4	3	タイプB	若干名	<タイプA> 以下の1〜4のすべてを満たす者。 1. 日本国以外の国籍を有する者。 2. 次のいずれかに該当する者。 (1) 外国において(注1)、学校教育における12年の課程を修了(2026年3月31日までに修了見込みを含む)した者(12年未満の課程の場合は、さらに、文部科学大臣により指定された準備教育課程又は研修施設の課程を修了(2026年3月31日までに修了見込みを含む)した者)。 (2) 外国において(注1)、文部科学大臣により指定された1年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程を修了(2026年3月31日までに修了見込みを含む)した者。 (3) 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEAレベル、国際Aレベル、欧州バカロレア資格を保有する者。 (4) 外国における12年の課程修了相当の学力認定試験、大学入学資格の検定試験等に合格し、本学がその国の公的証明により、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力を有すると認めた者で、2026年3月31日までに18歳に達する者。 (5) 上記のほか、本学がこれと同等以上の資格を有すると認めた者で、2026年3月31日までに18歳に達する者。 3. 以下の英語能力基準のいずれかを満たす者(注2)、またはこれに準ずる者。 ・ TOEFL iBT® (Home Edition含む) 79点以上 ・ IELTS™ 6.0 以上 ・ TOEIC® L&R 780点以上 4. 本学(志望学科・専攻)を第一志望とし、入学を志す者。 (注1)「外国において」とは、日本国外に住所が所在していることを意味しており、日本国内に所在している外国人学校やインターナショナルスクール等については、外国の教育課程であっても当資格の対象外となります。 (注2) 英語能力基準のスコアは、2023年11月1日以降に受験したスコアを有効とする、なお、TOEFL ITP®, TOEFL® Essentials™, IELTS™(General Training Module), IELTS™ Indicator, TOEIC® L&R-IP(Institutional Program)は認めません。	100*	3			
	経済	国際経済★	20*	13	13	3	2	タイプB	若干名		100*	3			
	経営	経営		16*	5	5	2	1	タイプB		100*	3			
		マーケティング		5*	1	1	1	0	タイプB		100*	3			
		会計ファイナンス		11*	0	0	0	0	タイプB		100*	3			
	社会	国際社会		15*	1	1	0	0	タイプB		100*	3			
		メディアコミュニケーション		8*	8	8	3	2	タイプB		100*	3			
		社会心理		8*	2	2	0	0	タイプB		100*	3			
	国際	グローバル・イノベーション★		30*	25	25	8	4	タイプA	10*	100*	3			
		国際地域	国際地域★	20*	4	4	1	0	タイプA	10*	100*	3			
				20*	2	2	0	1	タイプB	若干名	100*	3			
	国際観光	国際観光		20*	5	5	2	1	タイプB		100*	3			
	情報連携	情報連携★		15*	0	0	0	0	タイプB	若干名	100			100*	
	福祉社会デザイン	社会福祉★		11*	1	1	1	1	タイプB	若干名	100*	3			
	健康スポーツ	健康スポーツ科★		8*	3	3	2	2	タイプB	若干名	100*	3			
		栄養科★		5*	0	0	0	0	タイプB	若干名	100			100	
	理工	機械工★		9*	2	2	2	0	タイプB	若干名	50	450	200	200	100
		電気電子情報工		6*	2	2	2	2	タイプB		50	450	200	200	100*
		応用化★		8*	1	1	1	0	タイプB	若干名	50	450	200	200	100
		都市環境デザイン★		6*	0	0	0	0	タイプB	若干名	50	450	200	200	100
建築★			8*	0	0	0	0	タイプB	若干名	50	450	200	200	100	
総合情報		総合情報	メディア情報★	5*	0	0	0	0	タイプB	若干名	50				100
			心理・スポーツ情報★	4*	0	0	0	0	タイプB	若干名	50				100
	システム情報★		4*	4	3	1	1	タイプB	若干名	50				100	
生命科	生命科★		6*	1	1	1	1	タイプB	若干名	100				100*	
	生体医工★		6*	0	0	0	0	タイプB	若干名	50	200	200	200		
	生物資源★		6*	0	0	0	0	タイプB	若干名	100				100*	
食環境科	食環境科★		7*	0	0	0	0	タイプB	若干名	100				100	
	フードデータサイエンス★		6*	0	0	0	0	タイプB	若干名	100				100	

- \*1 他の外国人留学生入国認定と合わせての募集人員となります。
- \*2 タイプA 全体での応募予定数となります。
- \*3 書類選考を行ったうえで、Web 会議システムでインタビューを実施する場合があります。
- \*4 Web 会議システムによるインタビュー面接を実施します。
- \*5 英語での面接とある場合もあります。面接には口頭試問を含みます。口頭試問では、事前適性審査での学習範囲について、口頭で試験を行います(筆記用具の使用可)。
- \*6 面接には口頭試問を含みます。口頭試問は、数学・物理に関する内容です。
- \*7 面接には口頭試問を含みます。口頭試問は、生物・化学に関する内容です。

## 日本留学試験の必要科目について

学部	学科・専攻	日本留学試験						出題言語 (数学・理科)
		日本語	数学		理科			
			コース1	コース2	物理	化学	生物	
理工	機械工	必		必	必	●	●	自由選択
	電気電子情報工	必		必	必	●	●	
	応用化	必		必	必	必		
	都市環境デザイン	必		必				
	建築	必		必				
生命科	生体医工	必		必				

※「必」は必須科目。●はいずれか1科目を選択。

- ★「東洋大学SDGs留学生アンバサダー制度」対象入試（詳細は P.14）

合格者のうち、出願時に本制度の利用を希望し、SDGs行動計画書の内容が特に優れていると認められた者に対して、東洋大学SDGs留学生アンバサダーとして認定し、納付金や住居等を支援する制度です。

※出願状況および試験結果等により合格者が募集人員を下回る場合があります。

試験日	学部	学科・専攻	募集人員	昨年度入試結果				タイプ	30G留学生 アドバイザー 認定予定数	出願資格	試験科目【配点】	
				志願者数	受験者数	合格者数	入学手続者数				書類選考	面接
	国際	グローバル・イノベーション★	30* <sup>1</sup>	53	53	15	12	タイプA	10* <sup>2</sup>	<p>Eligible applicants must satisfy all of the following requirements (1 to 4):</p> <p>1.Applicant is a national of a country other than Japan.</p> <p>2.Applicant satisfies at least one of the following requirements:</p> <p>(1) Applicant has completed coursework of 12 years in school education in a country other than Japan<sup>(1)</sup> (or is expected to complete such education by September 30, 2026). [If coursework is of fewer than 12 years, applicant must have completed a preparatory education curriculum or curriculum of a training facility that is recognized by the Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology (or is expected to complete the said curriculum by September 30, 2026).]</p> <p>(2) Applicant has completed the curriculum of a school outside Japan<sup>(1)</sup> that is equivalent to a high school that meets certain requirements, such as having a curriculum of at least 11 years that is recognized by the Ministry of Education, Culture, Sports, Science and technology (or is expected to complete said curriculum by September 30, 2026).</p> <p>(3) Applicant holds international eligibility for admission to a university, such as an International Baccalaureate, Abitur, Baccalaurat, GCEA Level, International A level, or European Baccalaureate.</p> <p>(4) Applicant has passed an equivalency examination of secondary education for 12 years, university entrance eligibility exam, or similar exam in a country outside Japan and also has been recognized by Toyo University as having academic ability at the same or higher level as a person who completed coursework of 12 years in school education based on an official certification issued by that country(Applicant must be the age of 18 by September 30, 2026).</p> <p>(5) Applicant possesses a qualification recognized by Toyo University as being equal to or exceeding the above mentioned eligibility criteria and will reach the age of 18 by September 30, 2026.</p> <p>3. Applicant satisfies one of the following English proficiency requirements<sup>2</sup> or the equivalent.</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>•TOEFL iBT<sup>®</sup>(including Home Edition)score of 79 or higher</li> <li>•IELTS<sup>™</sup> score of 6.0 or higher</li> <li>•TOEIC<sup>®</sup> L&amp;R score of 780 or higher</li> </ul> <p>4. Applicant is seeking to enter Toyo University (desired department and course) as his / her first choice.</p> <p>(Note1) *Country other than Japan" refers to an address that is located outside of Japan. Applicants who are attending a school for foreigners,international school, or other such institution that is located within Japan do not have application eligibility even if they are enrolled in a curriculum of another country.</p> <p>(Note 2) A valid English proficiency requirement score must be one from a test taken on or after April 1, 2024. Scores of TOEFL ITP<sup>®</sup>,TOEFL<sup>®</sup> Essentials<sup>™</sup>, IELTS<sup>™</sup> (General Training Module), IELTS<sup>™</sup> Indicator, and TOEIC<sup>®</sup> L&amp;R-IP (Institutional Program) will not be accepted.</p>	100* <sup>3</sup>	
4/11・4/13	情報連携	情報連携★	若干	0	0	0	0	タイプB	若干	<p>以下の1～6 のすべてを満たす者</p> <p>1. 日本国以外の国籍を有する者。</p> <p>2. 次のいずれかに該当する者。</p> <p>(1) 外国において(注1)、学校教育における12年の課程を修了(2026年9月30日までに修了見込みを含む)した者(12 年未満の課程の場合は、さらに、文部科学大臣により指定された準備教育課程又は研修施設の課程を修了(2026年9月30日までに修了見込みを含む)した者)。</p> <p>(2) 外国において(注1)、文部科学大臣により指定された11年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程を修了(2026年9月30日までに修了見込みを含む)した者。</p> <p>(3) 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEAレベル、国際Aレベル、欧州バカロレア資格を保有する者。</p> <p>(4) 外国における12年の課程修了相当の学力認定試験、大学入学資格の検定試験等に合格し、本学がその国の公的証明により、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力を有すると認めた者で、2026年9月30日までに18歳に達する者。</p> <p>(5) 上記のほか、本学がこれと同等以上の資格を有すると認めた者で、2026 年9月30日までに18 歳に達する者。</p> <p>3. 本学(志望学科・専攻)を第一志望とし、入学を志す者。</p> <p>4. 2024年4月以降に実施された「TOEFL iBT<sup>®</sup>(Home Edition含む)」、「IELTS<sup>™</sup>」、「TOEIC<sup>®</sup> L&amp;R」のいずれかを受験している者(注2)。</p> <p>5. 日本留学試験(2024年6月・11月実施、2025年6月・11月実施)のいずれかの日本語得点(読解、聴解および聴読解の合計)が300 点以上の者、または日本語能力試験(JLPT)がN 2 以上合格の者。</p> <p>6. INIAD Admissions Officeによる事前適性審査を受験し、学部の定めた基準を満たす者。</p> <p>(注1) 「外国において」とは、日本国外に住所が所在していることを意味しており、日本国内に所在している外国人学校やインターナショナルスクール等については、外国の教育課程であっても当資格の対象外となります。</p> <p>(注2) TOEFL ITP<sup>®</sup>、TOEFL<sup>®</sup> Essentials<sup>™</sup>、IELTS<sup>™</sup>(General Training Module)、IELTS<sup>™</sup>Indicator、TOEIC<sup>®</sup>L&amp;R-IP(Institutional Program)は認めません。</p>	100	100* <sup>4</sup>

\*1 他の外国人留学生入試と合わせての募集人員となります。 \*2 タイプA全体の認定予定数となります。 \*3 書類選考を行ったうえで、Web会議システムでインタビューを実施する場合があります。 \*4 Web会議システムによるインタビュー面接を実施します。英語での面接となる場合もあります。口頭試問を含みます。口頭試問は、事前適性審査での学習範囲について、口頭で試験を行います（筆記用具の使用可）。

★印は「東洋大学SDGs留学生アンバサダー」対象入試（詳細はP.14）

## 出願書類

出願書類はインターネット出願登録後に、インターネット志願者専用ページ「マイページ」にてアップロードしてください。  
各種証明書は日本語、英語または中国語で記載されたものをアップロードしてください。それ以外の言語で書かれている場合は、必ず**公的機関または日本語学校等により証明された翻訳**を添付し、証明書の原本とともにアップロードしてください(志願者本人の翻訳は認めません。また、民間会社による翻訳も認めません)。  
オンライン利用編入学・転入学試験の出願書類の詳細は入学試験要項を確認してください。

<p>オンライン利用入試</p> <p>&lt;タイプA&gt;の志願者が 提出するもの</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>顔写真</li> <li>志願理由書(本学所定用紙)</li> <li>中等教育機関(日本の高等学校に相当するもの)の卒業(見込)証明書</li> <li>中等教育機関(日本の高等学校に相当するもの)の成績証明書</li> <li>英語の能力に関する書類</li> <li>推薦書</li> <li>旅券(パスポート)</li> <li>準備教育課程修了(見込)証明書&lt;該当者のみ&gt;</li> <li>国際バカロレア・アビトゥーア・バカロレア・GCEAレベル・国際Aレベル・欧州バカロレア資格の証明書の写し&lt;出願資格2.③の該当者のみ&gt;</li> <li>日本語の能力に関する証明書&lt;任意&gt;</li> <li>SDGs 行動計画書&lt;11月・4月実施入試のSDGs留学生アンバサダー希望者のみ&gt;</li> </ol>
<p>オンライン利用入試</p> <p>&lt;タイプB&gt;の志願者が 提出するもの</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>顔写真</li> <li>志願理由書(本学所定用紙)</li> <li>日本語の能力に関する証明書</li> <li>中等教育機関(日本の高等学校に相当するもの)の卒業(見込)証明書</li> <li>中等教育機関(日本の高等学校に相当するもの)の成績証明書</li> <li>英語の能力に関する書類</li> <li>旅券(パスポート)</li> <li>事前適性審査受験証明書(情報連携学部)の志願者のみ</li> <li>準備教育課程修了(見込)証明書&lt;該当者のみ&gt;</li> <li>国際バカロレア・アビトゥーア・バカロレア・GCEAレベル・国際Aレベル・欧州バカロレア資格の証明書の写し&lt;出願資格2.③の該当者のみ&gt;</li> <li>SDGs 行動計画書&lt;SDGs留学生アンバサダー希望者のみ&gt;</li> </ol>



外国人留学生入学試験（編入学・転入学／オンライン利用）

東洋大学での勉学を希望する外国人留学生向けの入試。外国の学校で14年以上の課程を修了されている方、外国の大学(短期大学除く)に在学中の方が対象。

試験日	学部	学科・専攻	募集人員	昨年度入試結果				出願資格	入試方式					試験科目〔配点〕		
				志願者数	受験者数	合格者数	入学手続者数		編入 (3年次 マレーシア)		転入		書類選考	面接 <sup>*2</sup>		
									3年次	2年次	3年次	2年次				
11/22・11/23	経営	経営	若干	0	0	0	0	<p>&lt;2年次・3年次編入学&gt; 以下の1,2のいずれも満たす者。 1. 日本国以外の国籍を有する者。 2. 2026年3月31日までに外国において(注1)、学校教育における14年以上の課程を修了した者(含見込者)。</p> <p>【経営学部の志願者は上記1,2に加え、以下を満たす者】 日本語能力試験(JLPT)N1を合格している者。</p> <p>【国際学部グローバル・イノベーション学科の志願者は上記1,2に加え、以下の英語能力基準のいずれかを満たす者。またはこれに準ずる者】 ・TOEFL iBT®(Home Edition含む) 79点以上 ・IELTS™ 6.0 以上 ・TOEIC® L&amp;R 780点以上</p> <p>※ 英語能力基準のスコアは、2023年11月1日以降に受験したスコアを有効とします。 なお、TOEFL ITP®, TOEFL® Essentials™、IELTS™(General Training Module)、IELTS™ Indicator、TOEIC® L&amp;R-IP(Institutional Program)は認めません。</p> <p>【国際学部国際地域学科国際地域専攻、および総合情報学部の志願者は上記1,2に加え、以下を満たす者】 ・日本留学試験(2023年11月実施、2024年6月・11月実施、2025年6月実施)のいずれかの日本語得点(読解、聴解及び聴読解の合計)が300点以上の者、又は日本語能力試験(JLPT)がN2以上合格の者。</p> <p>(注1)「外国において」とは、日本国外に住所が所在していることを意味しており、日本国内に所在している外国人学校やインターナショナルスクール等については、外国の教育課程であっても当資格の対象外となります。</p> <p>&lt;3年次転入学&gt; 以下の1,2のいずれも満たす者。 1. 日本国以外の国籍を有する者。 2. 2026年3月31日までに外国の大学(短期大学を除く)に2年以上在学した者(含見込者)。</p> <p>【経営学部の志願者は上記1,2に加え、以下を満たす者】 日本語能力試験(JLPT)N1を合格している者。</p> <p>【国際学部グローバル・イノベーション学科の志願者は上記1,2に加え、以下の英語能力基準のいずれかを満たす者。またはこれに準ずる者】 ・TOEFL iBT®(Home Edition含む) 79点以上 ・IELTS™ 6.0 以上 ・TOEIC® L&amp;R 780点以上</p> <p>※ 英語能力基準のスコアは、2023年11月1日以降に受験したスコアを有効とします。 なお、TOEFL ITP®, TOEFL® Essentials™、IELTS™(General Training Module)、IELTS™ Indicator、TOEIC® L&amp;R-IP(Institutional Program)は認めません。</p> <p>【国際学部国際地域学科国際地域専攻の志願者は上記1,2に加え、以下を満たす者】 ・日本留学試験(2023年11月実施、2024年6月・11月実施、2025年6月実施)のいずれかの日本語得点(読解、聴解及び聴読解の合計)が300点以上の者、又は日本語能力試験(JLPT)がN2以上合格の者。</p> <p>&lt;2年次転入学&gt; 以下の1,2のいずれも満たす者。 1. 日本国以外の国籍を有する者。 2. 2026年3月31日までに外国の大学(短期大学を除く)に2年以上在学した者(含見込者)。</p> <p>【経営学部の志願者は上記1,2に加え、以下を満たす者】 日本語能力試験(JLPT)N1を合格している者。</p> <p>【国際学部グローバル・イノベーション学科の志願者は上記1,2に加え、以下の英語能力基準のいずれかを満たす者。またはこれに準ずる者】 ・TOEFL iBT®(Home Edition含む) 79点以上 ・IELTS™ 6.0 以上 ・TOEIC® L&amp;R 780点以上</p> <p>※ 英語能力基準のスコアは、2023年11月1日以降に受験したスコアを有効とします。 なお、TOEFL ITP®, TOEFL® Essentials™、IELTS™(General Training Module)、IELTS™ Indicator、TOEIC® L&amp;R-IP(Institutional Program)は認めません。</p> <p>【国際学部国際地域学科国際地域専攻および総合情報学部の志願者は上記1,2に加え、以下を満たす者】 ・日本留学試験(2023年11月実施、2024年6月・11月実施、2025年6月実施)のいずれかの日本語得点(読解、聴解及び聴読解の合計)が300点以上の者、又は日本語能力試験(JLPT)がN2以上合格の者。</p>	○			○	○	100 <sup>*1</sup>		
		マーケティング	若干	0	0	0	0		○			○	○	100 <sup>*1</sup>		
		会計ファイナンス	若干	0	0	0	0		○			○	○	100 <sup>*1</sup>		
	国際	グローバル・イノベーション		若干	2	2	2		2	○			○	○	100 <sup>*1</sup>	
			国際地域	国際地域	若干	0	0		0	0	○			○	○	100 <sup>*1</sup>
総合情報		総合情報	メディア情報 心理・スポーツ情報 システム情報	若干	—	—	—	—			○		○	50	100	

\*1 書類選考を行ったうえで、Web会議システムでインタビューを実施する場合があります。  
\*2 Web会議システムによるインタビュー面接を実施します。

※出願状況および試験結果等により合格者が募集人員を下回る場合があります。

試験日	学部	学科・専攻	募集人員	昨年度入試結果				出願資格	入試方式				試験科目〔配点〕
				志願者数	受験者数	合格者数	入学手続者数		編入		転入		書類選考
									3年次	2年次	3年次	2年次	
4/11 ・ 4/13	国際	グローバル・イノベーション	若干	2	2	1	0	<p>〈Third-year transfer (hennyugaku) 〉 The applicant must satisfy all of the following requirements (1 to 3): 1. Applicant is a national of a country other than Japan. 2. Applicant has completed (or is expected to complete) coursework of at least 14 years in school education in a country other than Japan<sup>1</sup> by September 30, 2026. 3. Applicant satisfies one of the following English proficiency requirements or the equivalent. a. TOEFL iBT<sup>®</sup>(including Home Edition)score of 79 or higher b. IELTS<sup>™</sup> score of 6. 0 or higher c. TOEIC<sup>®</sup> L&amp;R score of 780 or higher * A valid English proficiency requirement score must be one from a test taken on or after April 1, 2024. Scores of TOEFL ITP<sup>®</sup>,TOEFL<sup>®</sup> Essentials<sup>™</sup>, IELTS<sup>™</sup>(General Training Module), IELTS<sup>™</sup> Indicator, and TOEIC<sup>®</sup> L&amp;R-IP (Institutional Program) will not be accepted.</p> <p>〈Third-year transfer (tennyugaku) 〉 The applicant must satisfy all of the following requirements (1 to 3): 1. Applicant is a national of a country other than Japan. 2. Applicant has been enrolled (or is expected to have been enrolled) in a university (excluding junior colleges) in a country other than Japan for at least 2 years by September 30, 2026. 3. Applicant satisfies one of the following English proficiency requirements or the equivalent. a. TOEFL iBT<sup>®</sup>(including Home Edition)score of 79 or higher b. IELTS<sup>™</sup> score of 6. 0 or higher c. TOEIC<sup>®</sup> L&amp;R score of 780 or higher * A valid English proficiency requirement score must be one from a test taken on or after April 1, 2024. Scores of TOEFL ITP<sup>®</sup>,TOEFL<sup>®</sup> Essentials<sup>™</sup>, IELTS<sup>™</sup>(General Training Module), IELTS<sup>™</sup> Indicator, and TOEIC<sup>®</sup>L&amp;R-IP (Institutional Program) will not be accepted.</p> <p>〈Second-year transfer( tennyugaku) 〉 Applicant must satisfy all of the following requirements (1 to 3): 1. Applicant is a national of a country other than Japan. 2. Applicant has been enrolled (or is expected to have been enrolled) in a university (excluding junior colleges) in a country other than Japan for at least 1 year by September 30, 2026. 3. Applicant satisfies one of the following English proficiency requirements or the equivalent. a. TOEFL iBT<sup>®</sup>(including Home Edition)score of 79 or higher b. IELTS<sup>™</sup> score of 6. 0 or higher c. TOEIC<sup>®</sup> L&amp;R score of 780 or higher * A valid English proficiency requirement score must be one from a test taken on or after April 1, 2024. Scores of TOEFL ITP<sup>®</sup>,TOEFL<sup>®</sup> Essentials<sup>™</sup>, IELTS<sup>™</sup>(General Training Module), IELTS<sup>™</sup> Indicator, and TOEIC<sup>®</sup>L&amp;R-IP (Institutional Program) will not be accepted.</p> <p>(Note1) "Country other than Japan" refers to an address that is located outside of Japan. Applicants who are attending a school for foreigners, international school, or other such institution that is located within Japan do not have application eligibility even if they are enrolled in a curriculum of another country.</p>	○		○	○	100 * <sup>1</sup>

\*1 書類選考を行ったうえで、Web 会議システムでインタビューを実施する場合があります。

★「東洋大学SDGs 留学生アンバサダー制度」対象入試（P.11～12）

SDGsの達成に向けて様々な形でグローバル社会に貢献する意欲と実行力を持ち、本学入学後にSDGsに関連した活動や学内外におけるグローバル化に繋がる諸活動に取り組む私費留学生に対して、東洋大学SDGs 留学生アンバサダーとして認定し、納付金や住居等の支援を行う制度です。

支援対象者
以下のすべてを満たす私費留学生とする。
①SDGsの達成に向けて様々な形でグローバル社会に貢献する意欲と実行力を持つ留学生
②SDGsに関連した活動や学内外におけるグローバル化に繋がる諸活動に積極的に取り組む留学生
③英語力が高い留学生
④卒業後も含め、明確なキャリアプランを有する留学生

支援対象者
①学費支援（入学金・一般施設設備資金・実験実習料相当額の給付、授業料については学業成績基準による減免額とあわせた給付により最大100%資金減免）、その他諸費用の免除
②居住支援（AI-House、国際会館への入居保証）
③生活・活動支援
④日本語能力強化支援
※支援を受けた学費等は卒業後の返還の義務はなし（2年生進級以降は学業成績およびSDGsの活動実績により継続の可否を審査）。

認定条件
①以下の英語能力基準のいずれかを満たす者。
・TOEFL iBT®（Home Edition 含む）タイプA: 94点以上 / タイプB: 79点以上
・IELTS™(Academic Module) タイプA: 6.5 以上 / タイプB: 6.0 以上
・TOEIC®タイプA: L&R 780点以上かつS&W 310点以上 / タイプB: L&R 780点以上
②出願書類「SDGs 行動計画書」の内容が特に優れている者。

【東洋大学留学生SDGsアンバサダー制度の認定状況】			
11月実施			
タイプ	学科・専攻	希望者数	認定者数
タイプA	グローバル・イノベーション	8	2
	国際地域	1	1
タイプB	国際文化コミュニケーション	2	1
	国際経済	1	0
	健康スポーツ科	1	1
	総合情報	1	0
システム情報			
4月実施			
タイプ	学科・専攻	希望者数	認定者数
タイプA	グローバル・イノベーション	26	8



# もっと、東洋大学を知るために。

TOYOWebStyle (入試情報サイト) では、学びに関する情報から入試情報まで、  
東洋大学のあらゆることを知ることができます。

TOYOWebStyleにメンバー登録すると、気になるコンテンツを保存できるほか、  
模範解答付き過去問題の閲覧が可能になります。まずはメンバー登録して、TOYOWebStyle (入試  
情報サイト) を便利に活用しましょう。



## 学びを知ろう



Web 体験授業

Laboratory TOYOWebStyle



## 受験を知ろう



過去問題閲覧

インターネット出願

インターネット合格発表

インターネット入学手続

その他にもいろいろ。  
詳しくは TOYOWebStyle へ。



## 入試イベント

### OpenCampus

受験生のみなさんに向けたオープンキャンパス。学部・学科相談コーナーなどのイベントが充実しています。

要 メンバー登録

要 事前予約

#### スケジュール

2025年8月22日(金) / 2025年8月23日(土)

### “学び”LIVE 授業体験

1日に100講座を一挙公開。全ての学部・学科から、興味関心に合う授業を受講し、学びの面白さを体験。

要 メンバー登録

要 事前予約

#### スケジュール

2025年6月15日(日) / 2026年3月27日(金)

### 全国合同進学相談会

各地の会場で開催される進学イベントに東洋大学のブースも設置しています。東洋大学について対面やオンラインで相談することができます。

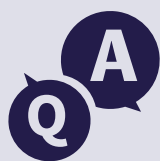


開催地・日程・会場などはこちら

## 〈TOYOWebStyleメンバー〉の登録方法

※メールアドレスさえあれば、だれでも登録可能です(氏名、住所等個人情報は不要)。  
なお、出願に際しては TOYOWebStyle メンバーの登録が必要となります。

- 1  TOYOWebStyle 入試情報サイトにアクセス
- 2 TOYOWebStyle **メンバー登録** をクリックし、メールを送って登録申請
- 3 メール受信、届いたメールの URL をクリック
- 4 パスワード、学年・高校名を入力して完了



## よくあるご質問



入試について、みなさんから寄せられる質問と回答をまとめました。

## TOYOWeb サポート

スマホやPCからもオンライン個別相談ができます。



◀ 個別相談予約はこちら

## お問い合わせ

「お問い合わせフォーム」からいつでも質問を受け付けています。



TOYO UNIVERSITY

